

(別冊 1) 平成 27 年度 熊本市エイズ総合対策報告書

平成 27 年度
各団体での取り組みについて

平成 28 年 3 月

熊本市保健所 感染症対策課

各団体での取り組みについて

目次

平成 27 年度 熊本市エイズ総合対策推進会議 委員名簿

I 各団体における取り組みの実施状況について・・・・・・・・・・ 1

II 各委員からのご意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

熊本市エイズ総合対策推進会議委員名簿

H. 27. 8. 1 現在

	構 成	氏 名	所 属
1	学識経験者	まつした しゅうぞう 松下 修三	熊本大学エイズ学研究センター 教授
2		まえだ ひとみ 前田 ひとみ	熊本大学大学院生命科学研究部 教授
3		やまなし やうこ 山梨 八重子	熊本大学教育学部 教授
4	保健・ 医療関係	すぎの しげと 杉野 茂人	熊本市医師会 理事
5		たなか やおき 田中 弥興	熊本市歯科医師会 副会長
6		あかほし けんしょう 赤星 顕正	熊本市薬剤師会 副会長
7		い で くにこ 井手 州子	熊本県看護協会 理事
8		しいば ひろあき 椎葉 浩亮	熊本県栄養士会 熊本市地域事業部副部長
9	教育・ 青少年団体	まつむら すすむ 松村 晋 (新)	熊本県公立高等学校PTA連合会 会長
10		はまさき ち え 濱崎 千恵 (新)	熊本県私立中学高等学校保護者会 副会長
11		くすもと せいじ 楠本 誠二	熊本市PTA協議会 副会長
12		いいほし てつや 飯干 哲哉	熊本市青少年健全育成連絡協議会 副会長
13		たじり ゆかり (新) 田尻 ゆかり (新)	熊本県高等学校保健会 理事
14	人権擁護関係	まるずみ ともえ 丸住 朋枝	熊本県弁護士会 弁護士
15		おかもと やすのり 岡本 恭典	熊本市民生委員児童委員協議会 理事
16	企業関係	おおの きよたか 大野 清隆	熊本商工会議所 総務部次長
17	労働団体	しまさき はるか 嶋崎 遥 (新)	連合熊本地域協議会 青年女性連絡会事務局次長
18	報道関係	たかもと ふみあき 高本 文明	熊本日日新聞社 編集局文化生活部部次長
19	ボランティア	しがき よしえ 紫垣 美恵	熊本市食生活改善推進員協議会 理事
20	団体関係	おおち ひろこ 大地 裕子	Safe LOVE Kumamoto 会長

※任期 平成 26 年 8 月 1 日～28 年 7 月 31 日

(新任委員 4 名は 平成 27 年 8 月 1 日～28 年 7 月 31 日)

I 各団体における取り組みの実施状況について

【保健・医療関係】

■熊本市医師会

- (1) 医師会員に対して通年行われている「学術アーベント」や「リフレッシュコース」等の講演会において、医師会員への啓発を継続する。
- (2) 毎年行われている一般市民へ向けた熊本市の委託事業「熊本市民健康フェスティバル」や「健康教育講座」、本会のテレビ広報番組「TKU医療大百科」において、性感染症やエイズに関する情報提供を継続して行う。
- (3) 本会広報誌「森都医報」に本会議の報告記事を掲載し、(2015年10月号別紙参照)、エイズ・STD診療の重要性を喚起した。

■熊本市歯科医師会

3ヶ月に1回発行しております本会会誌“中岳”にて会議の報告。
毎月発行の「かわら版」にて診療時の注意喚起。

■熊本市薬剤師会

- (1) 本会のホームページのトップに熊本市エイズ検査へのリンク設置、会員店舗に啓発ポスター貼付。
- (2) 会員研修が実現していない。課題の一つである。

、 平成27年度熊本市エイズ総合対策推進会議

担当理事 杉 野 茂 人

熊本市エイズ総合対策推進会議（会長：松下修三熊本大学エイズ学研究センター教授、医療、PTA、教育関係者他各界より委員数20人）が平成27年9月7日（月）にウェルパルクまもとにて開催された。本会議はエイズの正しい知識の普及啓発、エイズに対する偏見や差別のないまちづくりに寄与することを目的とし、平成8年より毎年開催されている。

冒頭の会長による基調講演では、HIV/AIDS 感染症治療の歴史と進歩について、そしてエイズ予防指針の3本柱（普及啓発および教育、検査・相談体制の充実、医療の提供・診療体制）について概説された。また全国の平成26年度の新規 HIV 感染者報告数は1,075件（昨年1,106件）で過去4番目（同性間性的接触：72%）、新規 AIDS 患者報告数は445件（昨年484件）で過去5番目（同性間性的接触：57%、異性間性的接触：23%）との結果を報告された。続いて米国での調査研究について、感染者と非感染者のカップルを集め、感染予防の教育後直ちに治療を開始する群と、ある程度症状が出て（CD4<250）治療を開始する群とを比較すると、早期の治療開始によって感染を96.3%抑制できることが分かった。つまり HIV 感染が判明したら、速やかに抗ウイルス療法を開始することが AIDS 発症を防ぐだけでなく、さらなる感染の拡大に極めて有効であると述べられた。そのためには早期発見・早期治療が重要で、我が国での検査体制の見直し（郵送検査や病院内検査の促進）が必要であると強調された。また一旦 HIV/AIDS 感染症治療が開始されると一生内服を続けなくてはならない。1人の治療費が年間200万円～250万円必要で、患者数が増加すれば、医療経済的に考えても国の負担は大きい。できるだけ感染の拡大

を防ぐ必要があると述べられた。

次に熊本市感染症対策課から HIV 感染および性感染症の予防対策事業について報告があった。熊本市内の保健所で平成26年度に HIV 検査を受けた件数は1,643件（昨年1,599件）と過去5年間で最も多い結果であった。その内容は、通常検査414件、即日検査が1,229件で、利便性の高い即日検査のニーズが高まっているとの分析であった。今後の目標件数を平成29年に1,780件として、①予約不要の休日検査を年2回（6月、12月）実施、②メールによる予約受付法の検討などを実施していきたいとの報告があった。

平成27年度のエイズ対策の取り組みとして、熊本市と熊本で活動している MSM（男性間で性行為をするものを言う）当事者グループ「KK」との協働についての報告があった。平成26年9月に熊本大学医学部エイズ診療従事者、県・市の担当者、KK のメンバーなどが出席し第1回連絡会が開催され、その後本年8月までに5回の連絡会や勉強会などが開催された。27年度はさらに、MSM 当事者向けの啓発物作成や勉強会の企画・実施など具体的な活動を行っていくとのことである。

HIV 感染イコール AIDS というわけではなく、HIV 感染の早期発見（検査）と早期治療開始で AIDS 発症を防ぐことができるだけでなく、感染（拡大）の予防につながることは私たち医療従事者にも十分理解されていないのではないだろうか。これらの知識と情報を共有し、啓発していくことが重要と考えられた。



エイズの現状と課題

～平成27年度熊本市エイズ総合対策推進会議～

9月7日（月）13時30分より熊本市総合保健福祉センターにて平成27年度熊本市エイズ総合対策推進会議が開催された。



早期治療によって感染を96.3%抑制できる

保健所長より挨拶にて、この会議の歴史と現状の説明があった。次に会長挨拶を兼ねて、松下修三先生（熊本大学エイズ学研究センター教授）より、「エイズ・HIV感染症予防と治療の最前線」という演題で今日においてHIV感染者治療の目標にかなう新薬が開発され、抗ウイルス療法が患者感染者のQOLを保ちながら長期にわたる発症阻止を得ることができるようになった。早期治療によって感染を96.3%抑制できたという報告があり、治療が予防になる時代になったが、我が国における診断・治療の現状は、新規患者を減少させるには十分ではない。HIV感染例の早期発見、早期治療開始をさらに促進するための体制の見直し（郵送検査の導入、病院内検査の促進、コミュニティセンター事業の拡大など）が必要という趣旨の講演をされた。

その後、松下先生の議長のもと、議事が進行された。

1) エイズの現状と課題

昨年同様横ばい状態だが、新規HIV感染者は20～30代、新規エイズ患者は30～40代で報告が多い。

平成26年報告数 全国（HIV感染者：1091名、

エイズ患者；455名）累計；24561名

熊本県（HIV感染者：5名、エイズ患者；6名）

熊本県の昭和61年から総数はHIV感染者：74名、エイズ患者；54名になっている。

また、クラミジア、性器ヘルペス、尖形コンジローム、淋病は、平成12年と比較すると約半数に減少して横ばい状態である。

梅毒は、全国的には増加傾向、特に東京、大阪地域で増加している。本市においては昨年6例とのことである。

2) 熊本市エイズ対策事業計画

- 1 正しい知識の普及啓発
- 2 相談検査体制の充実
- 3 医療体制及び生活支援体制

3) 平成25～29年度HIV感染及び性感染症の予防対策について

①HIV抗体検査数の増加

- ・相談検査体制の充実
- ・検査に対する広報の充実

②性器クラミジア感染症報告の減少

- ・性感染症予防教育の実施
- ・高校、専門学校への講師派遣時に感染症対策課職員が熊本での現状と検査について講話

4) 平成27年度エイズ対策の主な取り組み

- ・MSM（男性同性愛者）当事者グループ「KK」との協議

国内のHIV・エイズ患者のうち、59%がMSM間による感染と多くを占めており、MSMへの要望啓発、教育と検査の推進が急務とされている。昨年9月より、ゲイ当事者によるサークル「KK」より、行政と連絡を取りたいとの連絡があり、これを受けて連絡会を開催して協働に向けた取り組みが開始されている。

27年度はMSM当事者向けの啓発物作成や勉強会の企画・実施など具体的な活動を

行っていく。

・エイズ啓発巡回パネル展『HIV x（日常）xわたし』

若い世代を中心に広がるエイズや性感染症について、市民の関心を高め、正しく知る機会とすることを目的に、平成27年度か

ら市内高校及び専門学校やその他一般施設等においてエイズ啓発巡回パネル展を開始されています。できる限り多くの学校での実施を目指す。

以上、報告します。

（副会長 田中弥興）

■熊本県看護協会

(1) 今年度、実施の性教育「出前講座」

小学校： 1校
中学校：13校
高 校： 4校

} 計 18 校（19 回実施：同じ学校で学年別に別日に2度開催）

(2) 「性教育ネットワーク連絡会」

今年度は天草地区で「性教育出前講座」講師説明会を開催。毎年、天草地区からの出前講座依頼があるため、地域の助産師、看護師に協力を得るため実施

(3) 熊本県性教育研究会定例会出席

(4) 8月3・4日開催 全国性教育研究大会へ運営委員として参加

(5) 熊本県思春期保健（思春期健康教育）関係者連絡会へオブザーバーとして参加し発言

■熊本県栄養士会

(1) 勤務先の朝礼を利用したエイズ、HIVの説明及び会議の内容の報告

(2) 栄養士会（地域事業部）役員会にてエイズ検査の呼びかけ

(3) H28.2.13(土)県栄養士会主催 勉強会にてエイズパネルの展示及び小冊子の配布

以上を行った。

パネル掲示を相談するにあたり、他の役員から健康フェスティバルなど人が多く来る機会を利用してはどうかと提案がありました。

栄養士会のブースでも冊子やポスターの掲示はできると思います。

【熊本県栄養士会：勉強会でのパネル展示の様子】



【教育・青少年団体】

■熊本市青少年健全育成連絡協議会

平成 27 年度第 2 回理事会において、報告事項として推進会議の内容について報告。

■熊本県高等学校保健会

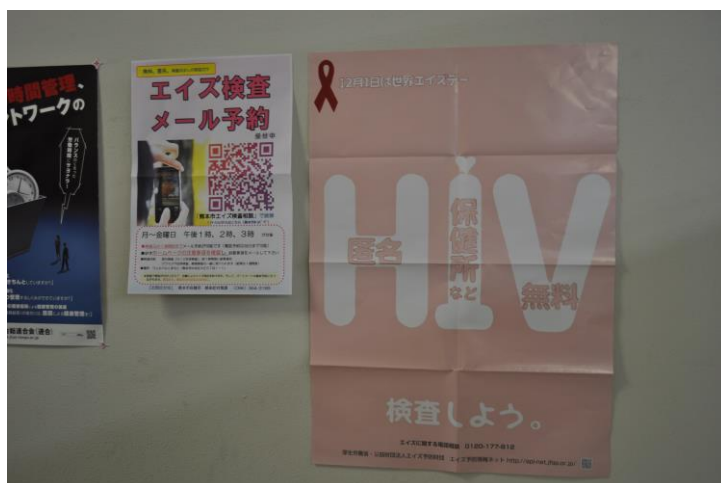
- (1) 熊本市地区養護教諭部会にて、平成 27 年度エイズ総合対策推進会議の報告と会議議事録を配布しました。
- (2) エイズ予防啓発ポスター等の掲示を各学校で実施しました。
- (3) 性感染症予防講演会講師派遣事業を活用し、各学校の実態に沿って専門の先生方にご講演いただきました。
- (4) 各学校で、性教育の一環として、医師等を講師として招き、講演会を実施しました。
- (5) 生徒保健委員会の活動の一つとして、文化祭で掲示や発表に取り組んだり、保健だよりで啓発活動を行ったりしました。
- (6) 生徒保健委員連絡協議会では、第 1 回でいのちをつなぐ会 代表理事 高濱伸一氏に「子どもたちのいのちにありがとう」という演題で講演を頂きました。第 2 回では、上天草高校の生徒保健委員会が取り組んだ性感染症・エイズに関する啓発活動について報告を行いました。

【労働団体】

■連合熊本地域協議会

- (1) 熊本地協幹事会に於いて、取り組み状況の報告をし、各組織の掲示板に掲載をお願いした。
- (2) 青年女性委員会の、幹事会に於いて推進会議委員により取り組み状況・課題について提起し、学習会を行った。
- (3) 熊本地域協議会の通路にポスターを掲示している。(時期により張替、または、各組織にも配布している)
- (4) エイズ検査の広報については、地協情報紙(NOW4700 部)に 6 月号に掲載予定。

【連合熊本地域協議会：ポスター掲示の様子】



【ボランティア団体関係】

■熊本市食生活改善推進員協議会

(1) 熊本市食生活改善推進員協議会、理事会にて会議の報告。

(2) 配布頂いたポスター掲示とチラシ配布の協力。

(3) 熊本市内で行われている出前講座より、「エイズに関する題材」を取り入れるよう、協力依頼。

■Safe LOVE Kumamoto (詳細は、別冊2で紹介しています)

(1) 啓発キャンペーンの実施

熊本市感染症対策課との協働事業として、学生メンバーを中心に、熊本市人権推進総室主催の人権映画上映会にて啓発ステージを行った。

①概要

②日時 平成27年12月1日(火)

③場所 健軍文化ホール

④内容 ・HIV エイズの基礎講座(ステージ上で解説) ・ファッションショー
・パネル朗読 ・オリジナル啓発カード配布

【Safe LOVE Kumamoto オリジナル啓発カード】



エイズ検査のご案内 @熊本市

場所：ウェルパルクまもと
〔中央区大正5-1-1〕
問合先：096-364-3189

●通常検査 結果は**1週間**後

予約不要 月～金曜日*
午前9時～11時
午後1時～4時半

●即日検査 結果は**当日**

要予約 月～金曜日*
午後1時～3時
第2・4火曜日*
午後5時半～7時半
第2日曜日
午後1時～3時

*祝祭日、年末年始を除く

ホームページの内容をご確認ください！

追加でクラミジア・梅毒の血液検査も可！

予約は電話orメールで。詳細は「熊本市エイズ検査・相談」で検索！

ホームページの内容をご確認ください！

少しの採血だけ (8mL程度)

無料・匿名 (名前を言わなくていい)

相談室 待合室 個室

(2) プロモーションDVDセット作製

平成 26 年 12 月から、啓発 DVD と冊子のセット作製に取り組んでいる。

Ⅱ 各委員からのご意見

■熊本県栄養士会

パネル掲示を行った際、ポスターなどにしてもらおうと継続して展示できるのではないかと思います

⇒（事務局）現在は全て貸し出し式にしていますが、継続展示ができるポスターの作製も今後検討したいと思います。